

## 平成30年度11月補正予算案の概要(ポイント)

### ～ 一般会計総額 22億5千2百万円の補正 ～

- |                      |          |
|----------------------|----------|
| 1 安全・安心の確保と豪雨災害等への対応 | 4 社会基盤整備 |
| 2 医療・福祉の充実           | 5 その他    |
| 3 観光、中山間地域の振興        |          |

<単位:千円>

※( )内の額は債務負担行為設定額のため、上記総額の外数

#### 1 安全・安心の確保と豪雨災害等への対応

- |                                                         |           |
|---------------------------------------------------------|-----------|
| ○ <b>新</b> 更新する消防防災ヘリコプターの運航委託費(債務負担行為の設定)              | (461,000) |
| ・来年9月に納入される新しい消防防災ヘリコプターに係る運航等委託に向けて、準備を進めるもの           |           |
| ○ <b>新</b> 消防防災ヘリコプターテレビ電送システム(ヘリテレ)地上設備の整備             | 248,000   |
| ・消防防災ヘリの更新に伴いヘリテレを画像のクリアなデジタル対応とするため、受信機器の更新等を行うもの      |           |
| ○ <b>拡</b> 7月豪雨災害対策事業の追加(国予備費活用分)                       | 482,170   |
| ・7月豪雨で被害を受けた神通川及び庄川の堤防や護岸の復旧工事(国直轄河川等災害復旧事業 県負担金)       |           |
| ○ <b>拡</b> 海岸漂着物対策の推進                                   | 7,316     |
| ・7月豪雨等により大量の流木等海岸漂着物の処理が必要となったため予算を増額し、美しい富山湾の環境保全を図るもの |           |
| ○ <b>新</b> 県立高校の7月豪雨や台風21号による被害対策(国補正予算活用分)             | 8,495     |
| ・富山中部高校第2グラウンドの7月豪雨被害や氷見高校第2グラウンドの台風21号被害の復旧対策          |           |

#### 2 医療・福祉の充実

- |                                                |         |
|------------------------------------------------|---------|
| ○ <b>新</b> 病院内保育所の施設整備への支援                     | 8,103   |
| ・看護職員の確保等のため、済生会高岡病院が病院内に新設する保育所の整備を支援するもの     |         |
| ○ <b>拡</b> 産科開設等医療施設設備整備への支援                   | 21,672  |
| ・富山労災病院(魚津市)における産科開設及び富山大学附属病院の手術研修実施用備品の整備を支援 |         |
| ○ <b>新</b> 県立中央病院外来駐車場の造成【病院事業会計】              | 262,000 |
| ・県立中央病院の外来駐車場について、利用者の利便性向上のため、新たな駐車場を整備するもの   |         |

### 3 観光、中山間地域の振興

- 新** 大連観光プロモーション事業 7,500  
・大連便の週3便への拡充を受け、大連市内での大規模広告や観光PRイベントなどを行いインバウンドを推進するもの
- 新** 日台観光サミット富山県開催事業(債務負担行為の設定) (15,700)  
・2019年5月に開催される日台観光サミットやエクスカーション等の準備を進めるため、債務負担行為を設定するもの
- 新** ジビエ利活用推進モデル事業 1,000  
・モデル地域におけるジビエ料理・加工品の試食会や捕獲・処理加工従事者を対象とした研修会等を開催するもの

### 4 社会基盤整備

- 道路補修等に係るゼロ県債の設定(債務負担行為の設定) (2,200,000)  
冬期間損傷復旧などの工事を翌年度早期(4~6月)に着手するためのゼロ県債を昨年度から増額して設定し、切れ間のない発注と計画的な執行をさらに進めるもの
- 新** 農業農村整備事業等に係るゼロ県債の設定(債務負担行為の設定) (60,000)  
農業農村整備等の工事を翌年度早期(4月頃)に着手するためのゼロ県債を初めて設定し、農繁期前における効果の早期発現や発注の平準化、計画的な執行を進めるもの

### 5 その他

- 新** 県議会議員選挙に要する経費 132,423  
・平成31年4月に執行予定の県議会議員選挙に向けた事前準備や選挙啓発を行うもの
- 電気事業会計の利益剰余金の一般会計への繰出し 706,000  
・水源涵養、環境保全、地域活性化などの一般会計の事業等を支援することにより、地域貢献に寄与
- 人事委員会勧告に伴う給与費の増額(一般会計分) 493,689  
<主な改定内容> 給与改定率: +0.17% 勤勉手当の改定: +0.05月(期末・勤勉手当 4.40月→4.45月)